



再生材料を使用・64%  
スラグ、石炭灰

# NKウォータークリート

JWWA Z 108 水道用資機材  
浸出試験方法適合厚生省令及び厚生労働省令水質基準適合  
エコマーク認定製品

NKウォータークリートは、上水道施設におけるコンクリート構造物の補修(断面修復工事)ならびにモルタルライニング材の下地に最適なポリマーセメントモルタルです。各種強度に優れ、長期安定性を有します。一材型材料ですので現場では水を加えて混練するだけで良く、コテ作業性も良好な材料です。

## NKウォータークリートの特長

### ① JWWA Z 108適合品

上水道施設の補修・営繕に最適です。

### ② 長期安定性を発揮

特殊な配合材によって各種物性・強度に優れ長期安定性を発揮します。

### ③ 優れた作業性

コテのびやコテ切れが良く作業が捗ります。

### ④ 一材型プレミックスモルタル

現場では規定量の水道水と混練するだけで良く、液体混和材などの添加が必要ありません。

### ⑤ ライニング材下地として最適

ライニング材の下地として最適です。



荷 姿

25 kg紙袋

標準使用量(1袋)

1.3 m<sup>2</sup>/袋(10 mm)

標準使用量(1 m<sup>2</sup>)

約 75 袋

最低塗厚

5 mm

## NKウォータークリートの物性値

項目 (単位)	単位容積質量 (kg / ℓ)	曲げ強度 (N / mm <sup>2</sup> )		圧縮強度 (N / mm <sup>2</sup> )		付着強さ (N / mm <sup>2</sup> )			長さ変化率 (%)
		7日	28日	7日	28日	3日	7日	28日	
材 齢	-	7日	28日	7日	28日	3日	7日	28日	-
試 験 値	2.12	12.3	13.2	41.2	71.3	2.4	2.5	2.7	0.039
試験方法	JIS A 1171	JIS R 5201				引張試験機による付着力試験 JIS A 6916			JIS A 6916

# 使用方法

## ① 下地処理

下地のぜい弱部分や硬化不良部、劣化部位等は除去し、健全な下地を露出させてください。予め防錆処理や剥落防止措置等を行ってください。

## ② プライマー塗布

NKエマルジョン 5 倍希釈液を施工面に塗布してプライマー処理を行ってください。

NKエマルジョン	水道水
1	4

## ③ 調 合(混練)

下表に沿ってモルタルミキサー等を使用して練り残しのない様によく混練してください。

NKク リ ー ト	水道水
1 袋 (25 kg)	3.6 ~ 4.2 kg

## ④ 塗 付 け

施工面に対し、十分にコテ圧をかけてしごき塗りを行った後、追っかけて塗り付けてください。塗り厚 5 mm以上 15 mm以内とし、塗り継ぎする場合は適切な施工間隔を設けてください。(気温 20°Cで 2 ~ 3 時間程度が目安)

## ⑤ 養 生

施工後、直射日光・風等を避け、必要に応じて、シート掛け養生等を行ってください。また、施工後、降雨・降雪の恐れがある場合にもシート掛け養生を行い、特に寒冷時には保温養生を行ってください。

# 注意事項

- ご使用前には必ず施工要領書及び安全データシート(SDS)をよく読んで注意安全を十分に理解した後に施工を行ってください。
- ご使用にあたってはマスク、手袋、防塵マスク等を使用してください。
- 材料の保管はセメントの保管方法と同様、直射日光・湿気を避けて冷暗所で保管してください。
- 低温(5°C以下)及び高温(35°C以上)環境での施工時、強度の低下を防ぐ為、材料の練上がり温度が 30°C以下になるよう冷水または温水を使用して混練する等の講じてください。
- 練り置きは夏季 20 分、冬季 40 分以内とし、水を加えて練り戻しを行わないでください。
- 材料には他の材料や混和液などを混入しないでください。
- ロット番号を確認し、製造日より 6 ヶ月以内にご使用ください。開封した材料は、すぐに使い切ってください。

<p>注意喚起語</p> <p><b>危 険</b></p> <p>絵 表 示</p> 	<p>危険有害性情報</p> <p>H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷</p> <p>H335 呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>H341 遺伝性疾患のおそれの疑い</p> <p>H350 発がんのおそれ</p> <p>H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</p> <p>H371 呼吸器、呼吸器系の障害のおそれ</p> <p>H372 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害</p> <p>H373 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、呼吸器系、腎臓、免疫系の障害のおそれ</p>
	<p>注意書き 安全対策</p> <p>使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)</p> <p>全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)</p> <p>粉じんを吸入しないこと。(P260)</p> <p>粉じんの吸入を避けること。(P261)</p> <p>取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)</p> <p>この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)</p> <p>屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)</p> <p>保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)</p> <p>応急措置</p> <p>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。(P301+P330+P331)</p> <p>皮膚又は髪に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)</p> <p>吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)</p> <p>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)</p> <p>ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。(P308+P311)</p> <p>ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。(P308+P313)</p> <p>直ちに医師に連絡すること。(P310)</p> <p>気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)</p> <p>気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。(P314)</p> <p>特別な処置が必要である。(P321)</p> <p>汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。(P363)</p> <p>保 管</p> <p>保管 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)</p> <p>施錠して保管すること。(P405)</p> <p>廃 棄</p> <p>廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)</p>

販売元：



CRM株式会社

〒465-0013 名古屋市名東区社口1丁目913番地

TEL(052)777-5311(代) FAX(052)777-7680

http://www.ncrm.co.jp

製造元：

二瀬窯業株式会社